

この度はTAHONG Oripia(オリピア)88をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

Oripia88はグランドピアノと同じ88鍵の鍵盤を持ちながら、コンパクトに折りたたむことができる画期的な電子ピアノです。

純粋なピアノサウンドだけでなく、オルガン、ギター、シンセサウンドなど、128種類の音色を搭載。さらに様々なジャンルのリズムパターンを再生することができますので、リズムに合わせ演奏を楽しむことができます。

内蔵スピーカーに加えて内蔵バッテリーも搭載しているので、屋外での演奏にも使用可能です。

さらにコンピューターとUSB接続するとDAWなどの入力用キーボードとして使用することもできますので、これ一台で演奏から音楽制作まで様々なシチュエーションで使用可能です。

Oripia88は鍵盤を4分割して折りたたんであり、これを広げることによって88鍵の電子ピアノとして使用することができます。広げ方、折りたたみ方は、下図を参照して慎重に行ってください。無理に広げたり折りたたんだりすると破損する恐れがありますのでご注意ください。

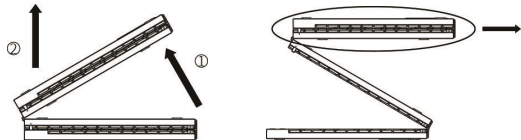
■オリピアの広げ方

1. 横幅132cm以上の平らなテーブルを用意します。

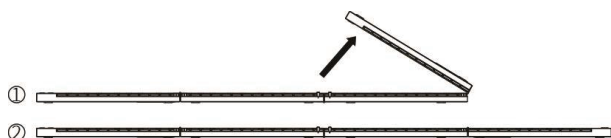
(必ずOripia88を広げた状態より幅のあるテーブルの上でご使用下さい。X型キーボードスタンドなどはご使用になれません。)

2. ボタン、LEDディスプレイが付いている面を一番下にしてテーブルの左端に置きます。

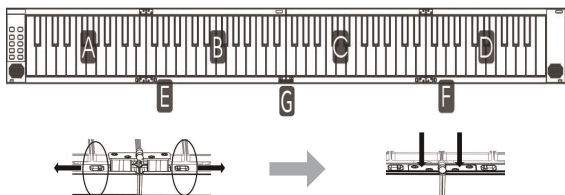
3. 下図の様に折りたたんである上側半分を①の要領で持ち上げ、さらに②の様に引き上げて下側半分を開きます。



4. 広げた部分を静かにテーブルに置き、さらに下図の①の要領で最初に持ち上げた上側半分も開き、②の様に平らにします。



5. 下図のEおよびFにあるヒンジ両側のツメを、矢印の方向に広げながらヒンジ自体を押し込み、ツメを戻して固定します。



6. 本体中央部手前Gにある支柱を下図の矢印のようにたたんで収納すれば、演奏可能な状態になります。

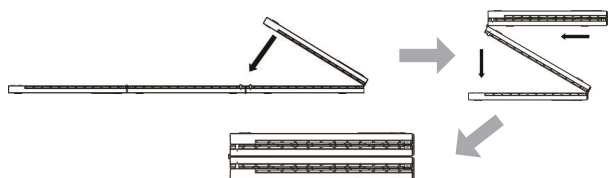


■オリピアのたたみ方

1. 広げるときと逆の要領で、最初にヒンジおよび支柱を引き出します。



2. 右端を持ち上げて下図の様に折りたたみ、重なった右半分をさらに持ち上げて一番左の部分に重ねて折りたたみます。



■各部の名称と機能

◎本体A部分(左下の図内)の背面には下図の様な端子とボタンが装備されています。

① サスティンペダル接続端子

付属のサスティンペダルを接続する端子です。サスティンペダルはピアノのダンパーペダルの役割をします。



② 電源ボタン

Oripa88の電源を入れるためのボタンです。

③ USB端子

オリピアを充電するために接続するUSB端子です。付属のUSBケーブルを使用し、市販のUSB電源アダプター(別売)に接続して充電を行ってください。なお、コンピューターと接続してMIDIキーボードとして使用する際も、この端子を使用します。

④ ヘッドフォン端子(LINE出力端子)

ヘッドフォンを接続する端子です。ヘッドフォンを接続すると本体のスピーカーからは音が出なくなります。LINE出力としても使用できます。

◎本体A部分(左下の図内)左側には下図の様なボタンとディスプレイが装備されています。

⑦ LEDディスプレイ

音色番号や音量値などを表示します。

⑧ データボタン(数値の変更)

数値を上下させるためのボタンです。←で下降→で上昇します。

⑨ Toneボタン(音色選択)

このボタンを押してからデータボタンで音色を切り換えます。

⑩ Transボタン(移調)

このボタンを押してからデータボタンで音程をトランスポーズ(移調)することができます。

⑪ Tempoボタン(ドラムパターン再生※テンポは⑬で調整します)

このボタンを押すとリズムパターンが流れます。データボタンでパターンを切り換えることができます。もう一度押すとリズムが停止します。

⑫ Demoボタン(デモ曲再生)

このボタンを押すとデモソングが流れます。データボタンで曲(30曲内蔵)を切り換えることができます。

⑬ BPMボタン(テンポの調整)

このボタンを押してからデータボタンで数値を上下(16段階)すると、リズムパターンやメトロノームのテンポを調整することができます。

⑭ Metronomeボタン(メトロノームの再生※テンポは⑬で調整します)

このボタンを押すとメトロノーム音が再生されます。データボタンで拍子(1から6まで)を変更できます。もう一度押すとメトロノームが停止します。

⑮ 音量ボタン

Oripia88の音量を調節するボタンです。+で大きく、-で小さくなります。

サポートサイト

http://www.fineassist.jp/support/contact_support/

※詳細なマニュアルについてもサポートサイトをご覧ください。

QRコード→



保証規定

本保証書による電子部品の保証期間は、製品ご購入の日から1年間です。鍵盤及び折りたたみ接合部(ヒンジ、支柱、パッキン等)については、ご購入の日から6ヶ月間の保証となります。保証期間内に取扱説明書の注意事項にしたがった正常な使用状態で本製品が故障した場合には、無償での修理(または交換)をいたします。

なお、保証期間内であっても次に該当する場合は有償修理となります。

- ①お客様の不適当な取扱いによる故障の場合
- ②故障の原因が当社の責に帰さないとき
- ③本製品の本来の使い方以外で使用的場合
- ④火災・天災・第三者による行為などによる故障・損傷
- ⑤誤った接続、操作による故障及び損傷
- ⑥ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障・損傷

故障、修理等のご相談ならびに各種サポートにつきましては、本保証書並びに購入日、購入店名がわかるレシート等をご用意の上、弊社サポートサイトよりご連絡下さい。

保証書

製品名	Oripia 88
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	電子部品：お買い上げ日より 1 年間／鍵盤及び折りたたみ部：お買い上げ日より6ヶ月間
お客様情報	住所 氏名 TEL _____ e-mail _____
購入店	